

平成 18 年 10 月 23 日

「かしてつ応援団」加盟生徒会御中

「かしてつ応援団」事務局
茨城県立小川高等学校生徒会長 鬼沢 友里

存続問題の現状とかしてつ応援団の活動について

「かしてつ応援団」加盟生徒会のみなさん、鹿島鉄道の廃線問題の現状と「かしてつ応援団」の活動報告並びに今後の活動についてお知らせします。

鹿島鉄道の存続問題は、今月中に「鹿島鉄道対策協議会」によって、結論が出されようとしています。県と沿線 4 市が公的支援の継続を決定し、これを受けて事業者（鹿島鉄道）が廃止届を取り下げることが、存続の条件です。現在、大詰めの調整が続いている模様です。ただ、「かしてつ応援団」として要望していた「関係者の知恵と力を集め、新たな活性化計画を作成すること」は、実行されないままで結論が出されようとしていることが、とても残念です。

7 月 26 日のかしてつ応援団会議後、地域の各種イベントでの募金とアピール活動をはじめ、「存続メッセージビデオ」の配布活動、橋本県知事との懇談、NHK へ出演などを行いました。「鹿島鉄道応援募金」がこの 2 年間で 3 百万円をこえ、8 月 27 日の「かしてつ祭り」には 3 千人以上が参加するなど、やっと大人たちの関心も高まってきたところで、決定の時期を迎えてしまいました。

このような中、9 月以降は「大人の出番」と考え、かしてつ応援団の活動はあまり行いませんでした。現在は、まさに土壇場ですので、かしてつ応援団のできることはあまりないと思いますが、今月末にも「鹿島鉄道対策協議会」が開催されるのにあわせて、最後の訴えを行うことも考えられます。事務局で相談してみますので、その際にはご協力をお願いします。

■ 今回送信したもの ■

- 1 新聞記事 「地元もっと考えて 知事会見」 (10 月 17 日 茨城新聞)
- 2 新聞記事 「鹿島鉄道存続 公的支援を 知事に要望」 (8 月 26 日 茨城新聞)
- 3 知事あての要望書 2 枚
- 4 新聞記事 「鹿島鉄道の良さ知って かしてつ祭り」 (8 月 28 日 茨城新聞)
- 5 新聞記事 「文化祭で存続訴え 小川高校」 (10 月 7 日 東京新聞)
- 6 かしてつ応援団紹介パンフ

* 意見・提案・質問などは、FAX でお願いします。メールでもけっこうです。

小川高校生徒会 FAX : 0299-58-5769 メール : kasitetuouennndann@ogawa-h.ed.jp
〒311-3423 小美玉市小川 650

電話での問い合わせは、担当の栗又にお願いします。TEL : 0299-58-1403

* 小川高校 HP 内の「かしてつ応援団」のページに最新情報を掲載していますので、
ご覧ください。 <http://www.ogawa-h.ed.jp>